

第3学年 算数科

	単 元	観 点	評 価 項 目	時 数
1 学 期	1 九九を見直そう	算数への関心・意欲・態度	乗法に関して成り立つ性質やきまりに関心を持ち、それらを基に数の範囲を拡張して計算の仕方を考えようとする。	12
		数学的な考え方	乗法に関して成り立つ性質やきまりを基に、九九の範囲を超える乗法の計算の仕方を、図や式を用いて考え、表現することができる。	
		数量や図形についての技能	被乗数や乗数が0や10の乗法計算をすることができる。	
		数量や図形についての知識・理解	乗法に関して成り立つ性質やきまりについて理解する。	
	2 時こくと時間のもとめ方を考えよう	算数への関心・意欲・態度	時刻や時間に関心を持ち、生活で用いようとしている。	5
		数学的な考え方	時間を長さと同じように量としてとらえ、図などを用いて時刻や時間の求め方を考え、表現することができる。	
		数量や図形についての技能	時刻や時間を求めることができる。	
		数量や図形についての知識・理解	秒について知り、他の時間の単位との関係を理解する。	
	3 長さをはかろう	算数への関心・意欲・態度	長さの単位キロメートルが用いられていることに関心を持ち、身の回りの長さについて調べようとする。	5
		数学的な考え方	長さについて、目的に応じた適切な単位や計器の選び方や、効率的な測定の仕方を考え、工夫することができる。	
		数量や図形についての技能	長さについて、およその見当をつけたり、適切な単位や計器を選んで測定したりすることができる。	
		数量や図形についての知識・理解	長さの単位キロメートルを知り、単位の関係について理解し、長さについて豊かな感覚をもつ。	
	4 新しい計算を考えよう	算数への関心・意欲・態度	除法の意味や計算の仕方について、乗法との関連や具体物の操作などがとらえようとしている。	10
		数学的な考え方	等分除と包含除を除法として統合してとらえ、具体物や図、式を用いて計算の仕方を表現することができる。	
		数量や図形についての技能	除法の計算が確実にできる。	
		数量や図形についての知識・理解	除法が用いられる場合や除法と乗法などとの関係について知り、除法の意味について理解する。	

1 学 期	5 大きい数の計算を考えよう	算数への関心・意欲・態度	数の仕組みに着目したり既習の筆算の仕方を活用したりして、3～4位数の加減法の筆算の仕方を考えようとする。	11
		数学的な考え方	3～4位数の加減法の筆算の仕方を、2～3位数の場合を基に類推して、図や式などを用いて表現し、筆算の仕方を一般化してまとめることができる。	
		数量や図形についての技能	3～4位数の加減計算を筆算の手順を基にして、計算が確実にできる。	
		数量や図形についての知識・理解	3～4位数の加減計算は、2位数などの基本的な計算を基にしてできていることを理解し、それらの筆算の仕方について理解する。	
	考える力をのばそう 「重なりに目をつけて」	算数への関心・意欲・態度	数量の関係をテープ図に表すと分かりやすいことに気づき、それを用いて問題を解決しようとしている。	1
		数学的な考え方	2つの量の重なる部分に着目して、答えの求め方を説明している。	
		数量や図形についての技能		
		数量や図形についての知識・理解		
	6 計算のしかたをくふうしよう	算数への関心・意欲・態度	暗算のよさを認め、生活や学習に用いようとしている。	5
		数学的な考え方	数の柔軟な見方を基に、暗算による計算の仕方を工夫して考え、表現することができる。	
		数量や図形についての技能	被減数が100減法の暗算、2位数どうしの加法、減法を暗算で計算することができる。	
		数量や図形についての知識・理解	数の構成や加減法に関して成り立つ性質に着目して、暗算の仕方について理解する。	
	かたちであそぼう 「タングラム」	算数への関心・意欲・態度	基本図形を工夫して組み合わせているいろいろな形を作ろうとしている。	1
		数学的な考え方	形の特徴に着目して、いろいろな図形を組み合わせた形の作り方を考え、表現することができる。	
		数量や図形についての技能		
		数量や図形についての知識・理解		

1 学期	7 わり算を考えよう	算数への関心・意欲・態度	わり切れない場合の除法の意味や計算の仕方について、わり切れる場合の除法を基に、乗法との関連や具体物の操作などからとらえようとする。	12
		数学的な考え方	わり切れる場合と、わり切れない場合の除法を結合してとらえ、除法の意味や計算の仕方を具体物や図、式を用いて表現することができる。	
		数量や図形についての技能	わり切れない場合の除法の計算ができ、商やあまりをもとめることができる。	
		数量や図形についての知識・理解	あまりの意味やあまりと除数の大小関係を知り、除法について理解する。	
2 学期	8 10000より大きい数を調べよう	算数への関心・意欲・態度	十進位取り記数法の有用さに気づき、身の回りにある大きな数を書いたり読んだりして、生活や学習に用いようとする。	12
		数学的な考え方	千万の位までの数について、既習の数の仕組みから類推して考え、見方を深めることができる。	
		数量や図形についての技能	千万の位までの数を表したり読んだりすることができ、十進位取り記数法の仕組みを基に、1つの数を10倍、100倍、 $1/10$ にした大きさを表すことができる。	
		数量や図形についての知識・理解	万の単位について知り、十進位取り記数法の仕組みについて理解を深める。等号・不等号について理解する。	
	9 かけ算のしかたを考えよう	算数への関心・意欲・態度	2～3位数×1位数の筆算の仕方について、乗法九九などの基本的な計算を基にできることよさに気づき、学習に生かそうとする。	17
		数学的な考え方	2～3位数×1位数の筆算について、数の構成や既習の乗法計算を基に考え、表現したりまとめたりすることができる。	
		数量や図形についての技能	2～3位数×1位数の乗法の筆算の手順を基にして、計算が確実にできる。	
		数量や図形についての知識・理解	2～3位数×1位数の乗法の筆算の手順を基にして、計算が確実にできる。筆算の仕方について理解する。乗法の結合法則を理解する。	
	10 大きい数のわり算を考えよう	算数への関心・意欲・態度	簡単な場合の2位数÷1位数の計算の仕方を既習の除法計算や単位の考えを基に考えようとする。	6
		数学的な考え方	簡単な場合の2位数÷1位数の計算の仕方について、図や式などを用いて考え、表現することができる。	
		数量や図形についての技能	簡単な場合の2位数÷1位数ができる。	
		数量や図形についての知識・理解	簡単な場合の2位数÷1位数の計算の仕方を理解し、除数と商が1位数の除法の計算の意味の理解を確実にする。	

2 学 期	11 はしたの大きさの表し方を考えよう	算数への関心・意欲・態度	小数を用いると整数で表せない端数部分の大きさを表せるよさに気づき、小数を生活や学習に用いようとする。	12
		数学的な考え方	小数は整数の十進位取り記数法を拡張していることをとらえ、小数の仕組みや構成、加減計算の仕方を考え、表現することができる。	
		数量や図形についての技能	端数部分の大きさを小数を使って表したり、 $1/10$ の位までの加減計算をしたりすることができる。	
		数量や図形についての知識・理解	小数が用いられる場合や小数の仕組みについて知り、小数の意味や、 $1/10$ の位までの小数の加減計算の意味や計算の仕方について理解する。	
	考える力をのばそう 「全体と部分に目をつけて」	算数への関心・意欲・態度	既習を活用して、どんな式で解決すればよいかを考えようとしている。	1
		数学的な考え方		
		数量や図形についての技能	適切な立式をして、問題を解決することができる。	
		数量や図形についての知識・理解		
	12 重さで数を表そう	算数への関心・意欲・態度	身の回りにあるものの重さに関心を持ち、量感を基に見当をつけて測定しようとする。	8
		数学的な考え方	長さやかさの学習を基に、数値化することのよさや普遍単位の必要性を認め、重さの表し方を考え、表現することができる。	
		数量や図形についての技能	重さについて、およその見当をつけ、適切な計器を選んで測定することができる。	
		数量や図形についての知識・理解	重さの単位やそれらの関係、はかりの目盛りや読み方や使い方を理解し、重さについて豊かな感覚を持っている。	
13 まるい形を調べよう	算数への関心・意欲・態度	円や球に関心を持ち、身の回りから円や球を見つけ、それらが使われる場面について考えようとする。	8	
	数学的な考え方	円は中心から等しい距離にある点の集まりであることを見だし、円は半径の長さによって決まることについて考え、表現することができる。		
	数量や図形についての技能	コンパスを用いて円をかいたり、等しい長さを測りとったり移したりすることができる。		
	数量や図形についての知識・理解	円や球の中心・半径・直径について知り、円や球について理解する。		

2 学 期	14 はしたの大きさの表し方を考えよう	算数への関心・意欲・態度	分数を用いると、整数で表せない等分してできる部分の大きさや端数部分の大きさを表せるよさに気づき、生活や学習に用いようとしている。	11
		数学的な考え方	分数は都合に応じて単位量を n 等分した1こ分を単位としていることをとらえ、分数の表し方や分数の加減計算の仕方を考え、表現することができる。	
		数量や図形についての技能	等分してできる部分の大きさや端数部分の大きさを分数を用いて表すことができる。	
		数量や図形についての知識・理解	分数が用いられ場合や分数の表し方について知り、分数の意味や分数の加減計算のいみについて理解する。端数部分を表す数として、小数と分数があることを知り、 $1/10$ の位までの小数と分母が10の分数の関係について理解する。	
3 学 期	15 □を使って場面を式に表そう	算数への関心・意欲・態度	未知の数量を□を用いて表すことで、文脈の通りに式や図に表せるよさに気づき、問題の解決に用いようとする。	4
		数学的な考え方	式は数量の関係や場面を簡潔に表すためのものとして、未知の数を□として式に表したり、図に表したりしながら数量の関係を的確にとらえることができる。	
		数量や図形についての技能	未知の数量を□を用いて表すことで、問題の場面を式や図に表したり、式から問題を読み取ったりすることができる。	
		数量や図形についての知識・理解	未知の数量を□を用いて表すと文脈通りに式に表せることや□にあてはまる数の調べ方を理解する。	
	16 かけ算の筆算を考えよう	算数への関心・意欲・態度	2位数や3位数の筆算の仕方について、2～3位数の \times 1位数の計算を基にできることのよさに気づき、学習にいかそうとしている。	13
		数学的な考え方	2～3位数 \times 2位数の筆算について、数の構成や既習の乗法関係を基に考え、表現したりまとめたりすることができる。	
		数量や図形についての技能	2～3位数 \times 2位数の乗法の筆算の手順を基にして、計算が確実にできる。簡単な2位数と1位数の乗法を暗算で計算することができる。	
		数量や図形についての知識・理解	2から3位数 \times 2位数の乗法の筆算の仕方について理解する。	
	17 三角形のなかまを調べよう	算数への関心・意欲・態度	二等辺三角形や正三角形の敷き詰めによって模様的美しさや平面の広がりに気づくとともに、身の回りから二等辺三角形や正三角形を見つけようとする。	9
		数学的な考え方	辺の長さに着目して三角形の特徴をとらえたり、角の大きさに着目して三角形の性質を見出したりして、表現することができる。	
		数量や図形についての技能	定規とコンパスを用いて、二等辺三角形や正三角形を作図することができる。	
		数量や図形についての知識・理解	角について知り、二等辺三角形や正三角形の意味や性質について理解し、三角形についての豊かな感覚を持つ。	

3 学 期	18 見やすく整理して表そう	算数への関心・意欲・態度	表やグラフに表すことのよさに気づき、目的に応じた観点で資料を分類整理したり、表や棒グラフに表そうとしたりする。	9
		数学的な考え方	目的に応じた資料の分類整理の仕方や棒グラフや表の表し方を考え、分かりやすく表すことを工夫することができる。	
		数量や図形についての技能	資料を分類整理して表や棒グラフに表したり、表や棒グラフから資料の特徴や項目間の関係を読み取ったりすることができる。	
		数量や図形についての知識・理解	棒グラフの読み方やかき方、表を用いた表し方について理解する。	
	そろばん	算数への関心・意欲・態度	そろばんに興味をもち、十進位取りの仕組みと関連づけてみようとする。	3
		数学的な考え方	そろばんの仕組みや十進位取り記数法の仕組みを生かして、数の入れ方、払い方を考えることができる。	
		数量や図形についての技能	そろばんを使って、簡単な加減計算をすることができる。	
		数量や図形についての知識・理解	そろばんを使った加減計算の仕方を理解する。	